



新人物論と読む

断简

千葉竜雄自筆原稿

西垣文庫
文庫 10
8855
5



三
二
一

新人物論を流す
阿部嘉三氏著作
千鳥色紙
中
東

此本屋を考へたつしたる、犯罪學講義、阿部嘉三先生といふ、古い講義録と見るべきなり、阿部嘉三の著、犯罪學の著書、つたが、味に季節を積んだのが犯罪學、著書もある、若たし、一請の講義録、女性犯罪學、一席を問ひたつてもある、傍書人、春の人物論、折屏の屏、有罪か、と、たつた魚、中途半端を無い、連判れ、

此しいせり中、阿部嘉三の著、犯罪學、つたが、味に季節を積んだのが犯罪學、著書もある、若たし、一請の講義録、女性犯罪學、一席を問ひたつてもある、傍書人、春の人物論、折屏の屏、有罪か、と、たつた魚、中途半端を無い、連判れ、

10
20

④ D. 4